

# データヘルス計画

## 第3期計画書

---

最終更新日：令和6年03月26日

TCSグループ健康保険組合

## STEP 1-1 基本情報

組合コード	28351
組合名称	TCSグループ健康保険組合
形態	単一
業種	情報通信業

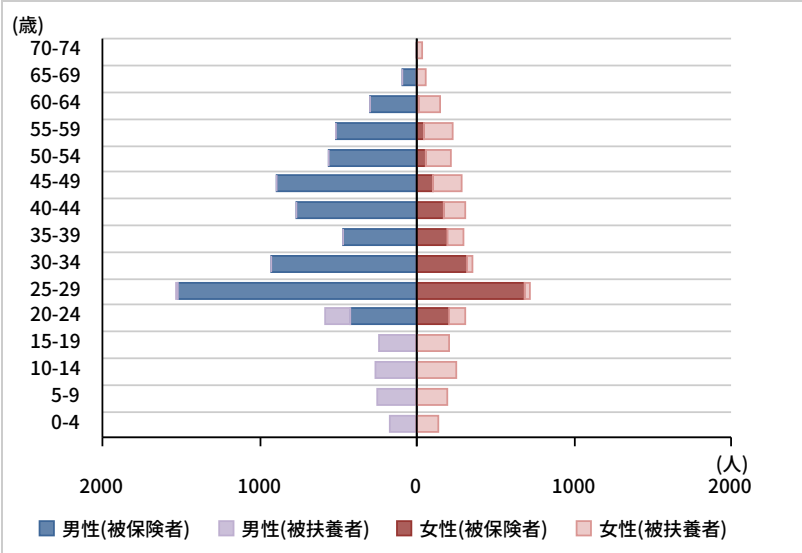
	令和6年度見込み	令和7年度見込み	令和8年度見込み
被保険者数 * 平均年齢は 特例退職被保険者を除く	8,216名 男性78.1% (平均年齢39.2歳)* 女性21.9% (平均年齢32.7歳)*	-名 男性-% (平均年齢-歳)* 女性-% (平均年齢-歳)*	-名 男性-% (平均年齢-歳)* 女性-% (平均年齢-歳)*
特例退職被保険者数	0名	-名	-名
加入者数	11,774名	-名	-名
適用事業所数	17カ所	-カ所	-カ所
対象となる拠点数	150カ所	-カ所	-カ所
保険料率 *調整を含む	84.00%	-%	-%

		健康保険組合と事業主側の医療専門職					
		令和6年度見込み		令和7年度見込み		令和8年度見込み	
		常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)
健保組合	顧問医	0	0	-	-	-	-
	保健師等	0	0	-	-	-	-
事業主	産業医	0	32	-	-	-	-
	保健師等	0	0	-	-	-	-

		第3期における基礎数値 (令和4年度の実績値)	
特定健康診査実施率 (特定健康診査実施者数÷ 特定健康診査対象者数)	全体	3,668 / 4,282 = 85.7 %	
	被保険者	3,295 / 3,405 = 96.8 %	
	被扶養者	384 / 877 = 43.8 %	
特定保健指導実施率 (特定保健指導実施者数÷ 特定保健指導対象者数)	全体	371 / 960 = 38.6 %	
	被保険者	371 / 944 = 39.3 %	
	被扶養者	0 / 16 = 0.0 %	

		令和6年度見込み		令和7年度見込み		令和8年度見込み	
		予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)
保健事業費	特定健康診査事業費	131,735	16,034	-	-	-	-
	特定保健指導事業費	12,217	1,487	-	-	-	-
	保健指導宣伝費	3,981	485	-	-	-	-
	疾病予防費	68,179	8,298	-	-	-	-
	体育奨励費	0	0	-	-	-	-
	直営保養所費	0	0	-	-	-	-
	その他	3	0	-	-	-	-
	小計 …a	216,115	26,304	0	-	0	-
	経常支出合計 …b	3,309,677	402,833	-	-	-	-
	a/b×100 (%)	6.53		-	-	-	-

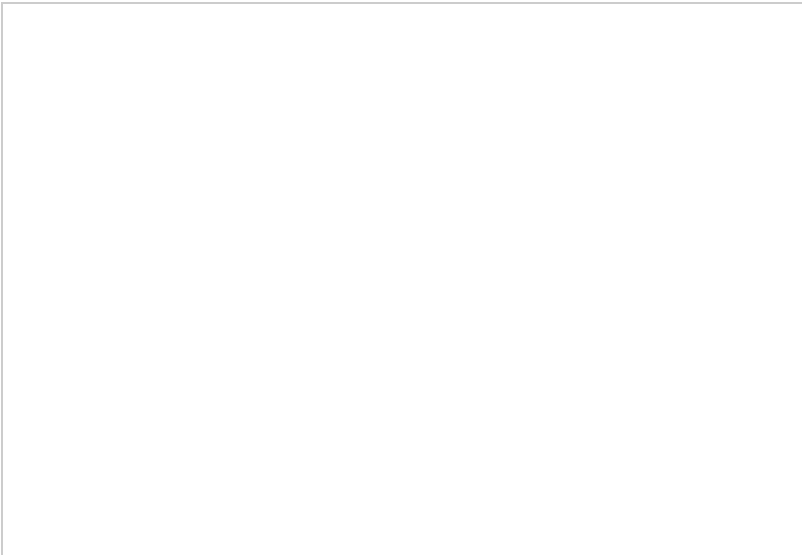
令和6年度見込み



令和7年度見込み



令和8年度見込み



## 男性（被保険者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	0人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	428人	25～29	1,521人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	930人	35～39	470人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	769人	45～49	887人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	556人	55～59	520人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	299人	65～69	88人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	4人			70～74	-人			70～74	-人		

## 女性（被保険者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	0人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	208人	25～29	683人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	320人	35～39	196人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	167人	45～49	106人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	55人	55～59	41人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	15人	65～69	3人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	0人			70～74	-人			70～74	-人		

## 男性（被扶養者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	168人	5～9	257人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	268人	15～19	245人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	158人	25～29	17人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	4人	35～39	1人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	1人	45～49	1人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	1人	55～59	3人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	3人	65～69	5人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	3人			70～74	-人			70～74	-人		

## 女性（被扶養者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	142人	5～9	194人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	256人	15～19	202人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	106人	25～29	30人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	29人	35～39	102人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	138人	45～49	186人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	164人	55～59	179人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	137人	65～69	53人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	30人			70～74	-人			70～74	-人		

### 基本情報から見える特徴

平均年齢は38歳と若く、被保険者の8割が男性で、40歳未満が58%を占める【人口ピラミッドは令和4年12月現在】  
 適用事業所数は17だが、全国に支店があり加入者は点在している【対象となる拠点数150カ所については、適用事業所の支店となるため概数】  
 医療専門職は不在  
 適用事業所の主たる事業はITビジネスであり「情報通信」と分類しているが、同分類の業種は雑多であり、同業種としての比較は難しい

## STEP 1-2 保健事業の実施状況

### 保健事業の整理から見える特徴

保健事業は縮小しており、健康診査に対する支援・補助がメインとなっている

肥満・非肥満を問わず生活習慣病のリスク保有者に対して有効な支援が行えていない

受診率の向上を図り有効な事業を実施したいが、現状の財政からは困難も予想され、現状把握を早期に実施し、健診メニューや、対象者、自己負担の在り方等を検討する必要がある  
また、被扶養配偶者への受診推進に意を用いる必要がある

### 事業の一覧

#### 職場環境の整備

予算措置なし	事業主との協働
--------	---------

#### 加入者への意識づけ

#### 個別の事業

特定健康診査事業	特定健康診査
特定保健指導事業	特定保健指導
保健指導宣伝	医療費通知
保健指導宣伝	広報活動
保健指導宣伝	個別対応の情報発信
保健指導宣伝	ジェネリック医薬品利用の促進
疾病予防	健康診査受診補助
疾病予防	生活習慣病予防健診
疾病予防	C型肝炎ウイルス検査
疾病予防	健康相談
疾病予防	メンタルヘルスカウンセリング
疾病予防	前期高齢者の健康指導
疾病予防	家庭用常備薬の斡旋
体育奨励	体力づくり支援
その他	健保共同利用

#### 事業主の取組

1	定期健康診断
2	特殊健康診断
3	長時間労働該当者に対する検診
4	ストレスチェック

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業目標	対象者				事業費(千円)	振り返り			注2) 評価
				対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
職場環境の整備												
予算措置なし	2	事業主との協働	特定保健指導対象者への保健指導および指導終了に向けた協働 2次検診対象者等への受診勧奨進捗管理	全て	男女	20～74	被保険者,基準該当者	-	特定保健指導対象者の通知	-	ヘルスリテラシーの向上 組織的な受診勧奨・受検管理	-
加入者への意識づけ												
個別の事業												
特定健康診査事業	3	特定健康診査	1) 受診率の向上 2) ヘルスリテラシーの向上 3) 生活習慣病予防	全て	男女	40～74	基準該当者	7,139	令和4年度受診率：85.7% 被保険者受診率：92.1% 被扶養者受診率：38.6%	特定健診（人間ドック代替）受診申込状況・受診状況を適用事業所とWEBにより随時共有し、未申込者・未受診者のフォローが容易となっている。	1) 健診受診環境の整備（医療機関数、ロケーション、検査項目） 2) 受診時期の早期化・平準化による保健指導体制の整備および財政の安定化	4
特定保健指導事業	4	特定保健指導	生活習慣病リスク者への早期介入	全て	男女	40～74	基準該当者	12,217	令和4年度終了率：38.6% 対象者の割合：26.2%	特定保健指導実施委託先の2社体制化	1) 特定健康保健指導のシームレスな実施 2) 特定健診受診から特定保健指導実施までのタイムラグの解消 3) 特定保健指導の対象者の割合の低減	3
保健指導宣伝	2	医療費通知	保険給付の適正化	全て	男女	0～74	被保険者	2,951	PepUpから毎月当該者へWEB配信 利用登録率：63.2%（令和6年1月現在）	WEB配信による配信に関わる人的工数の削減	PepUp利用登録率およびアクティブユーザー数の向上	3
	1,2,5	広報活動	1) 母体事業所と協働した健康ニュースの配信によるポピュレーションアプローチ（健康記事の配信、予算決算状況の告示） 2) ホームページを活用した情報発信、保健事業の広報	全て	男女	0～74	加入者全員	0	1) ホームページによる教宣 2) 事業主のイントラを利用した健康ニュースの配信 ホームページの維持管理・カスタマイズ費用として別途500千円を事務所費に計上	-	-	3
	2	個別対応の情報発信	個別の健診状況に応じたコンテンツの配信によるヘルスリテラシー向上	全て	男女	20～74	基準該当者	0	事業費は、№.2の医療費通知（PepUp費用）に含まれている	-	PepUp利用登録率およびアクティブユーザー数の向上	3
	7	ジェネリック医薬品利用の促進	後発医薬品の使用促進による医療費の低減	全て	男女	0～74	基準該当者	0	3カ月に1回、該当者へWEB配信 事業費は、№.2の医療費通知（PepUp費用）に含まれている	-	通知効果の測定	-
疾病予防	3	健康診査受診補助	若年層の生活習慣病リスクの改善	全て	男女	35～39	基準該当者	43,072	令和4年度利用率：81.3% 被保険者受診率：90.2% 被扶養者受診率：32.9%	-	受診結果の早期入手 生活習慣病予防健診との受診管理一元化 被扶養者受診率の向上	4
	2,3	生活習慣病予防健診	若年層の生活習慣病リスクの改善	全て	男女	20～34	基準該当者	23,876	令和4年度受診利用率：93.1%	適用事業所による集合健診手配	ロケーションによる少数受診者への配慮	4
	8	C型肝炎ウイルス検査	重症化予防	全て	男女	40～74	基準該当者	20	随時 40歳以上、加入期間中1回	-	検査事業の組み合わせによる受検推進	3

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業目標	対象者			事業費(千円)	振り返り			注2) 評価	
				対象事業所	性別	年齢		対象者	実施状況・時期	成功・推進要因		課題及び阻害要因
	6	健康相談	加入者が気軽に相談できる窓口の開設	全て	男女	0～74	加入者全員	633	専用ダイヤルによる24時間・年中無休の電話相談サービス	-	加入者目線での使い勝手の良い相談事業（レスポンス、親身度、次への導線等）となる内容の確認・検証	3
	6	メンタルヘルスカウンセリング	加入者が職場・家庭のストレスに関して気軽に相談できるサービスの提供	全て	男女	0～74	加入者全員	578	電話・面談・Webによる専門家によるカウンセリング	-	加入者目線での使い勝手の良い相談事業（レスポンス、親身度、次への導線等）となる内容の確認・検証	3
	2,6	前期高齢者の健康指導	生活習慣病の重症化予防	全て	男女	63～74	基準該当者	0	未実施	-	給付費は増加の一途を辿っているが、療養内容が変化している。	1
	8	家庭用常備薬の斡旋	加入者の罹患時における応急処置、重症化予防	全て	男性	0～74	加入者全員	0	購入機会を年2回提供	-	-	3
体育奨励	5	体力づくり支援	安価な健康増進機会の提供	全て	男女	15～74	基準該当者	0	ルネサンスとの提携	-	加入者の都合に応じた利用機会の提供	3
その他	5,8	健保共同利用	健康増進	全て	男女	0～74	加入者全員	0	健保共同保養所の利用	-	共同利用による負担金の排除	3

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業


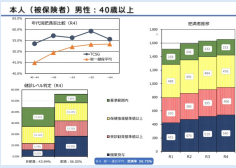

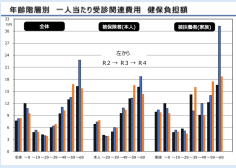

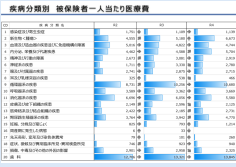
注2) 1. 39%以下 2. 40%以上 3. 60%以上 4. 80%以上 5. 100%

事業名	事業の目的および概要	対象者			振り返り			共同実施
		資格	性別	年齢	実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
事業主の取組								
定期健康診断	【目的】安全衛生法に基づく定期健康診断 【概要】主に法定健診を生活習慣病予防健診、人間ドックを兼ねて実施	被保険者	男女	18～（上限なし）	-	-	健診データは、PepUpを通じて個別のヘルスリテラシー向上につなげているが、利用登録率は60%程度であり、また、2次検診の受検状況の把握には至っていない。	有
特殊健康診断	【目的】安全衛生法に基づく検査 【概要】当該業務従事者に対する検査	被保険者	男女	18～（上限なし）	-	-	-	無
長時間労働該当者に対する検診	【目的】長時間労働に該当した労働者に対する検診 【概要】時間外労働が当月100時間超、3ヶ月連続80時間超の労働者に対する検診	被保険者	男女	18～（上限なし）	-	-	-	無
ストレスチェック	【目的】安全衛生法に基づくチェック制度 【概要】社員自身の気づき促進およびその対処支援、職場環境の改善によるメンタル不調の一次予防	被保険者	男女	18～（上限なし）	1回／年	-	-	無



# STEP 1-3 基本分析

## 登録済みファイル一覧

記号	ファイル画像	タイトル	カテゴリ	コメント
ア		特定健康診査推移	特定健診分析	受診率は順調に向上しているが、全体の生活習慣病リスクに大きな変化はない 特定保健指導対象者の率が高い
イ		肥満率推移	特定健診分析	被保険者の8割を占める男性の肥満率は高い
ウ		年齢階層別受診関連費用健保負担額	医療費・患者数分析	年齢階層が上位になるにつれ、一人当たり給付費額が高くなっている
エ		年齢階層別一人あたり受診関連費用健保負担額推移	医療費・患者数分析	重傷者の有無により一人当たり給付費が左右されるが、60歳以上の一人当たり負担額は常に高い。
オ		疾病分類別医療費保険者負担額	医療費・患者数分析	-
カ		疾病分類別被保険者一人あたり医療費推移	医療費・患者数分析	-

キ

【生活習慣病リスク分布】

項目	高リスク	中リスク	低リスク	合計
高リスク	1.8%	22.7%	7.6%	32.1%
中リスク	20.6%	21.5%	23.7%	65.8%
低リスク	77.6%	55.8%	68.7%	67.1%

生活習慣病リスク分布

健康リスク分析

-

ク

【第4期特定健康診査等実施計画】

項目	計画	実績	達成率
特定健康診査受診率	90.0%	88.4%	98.2%
特定保健指導対象者率	10.0%	11.6%	116%
特定保健指導実施率	10.0%	11.6%	116%

第4期特定健康診査等実施計画

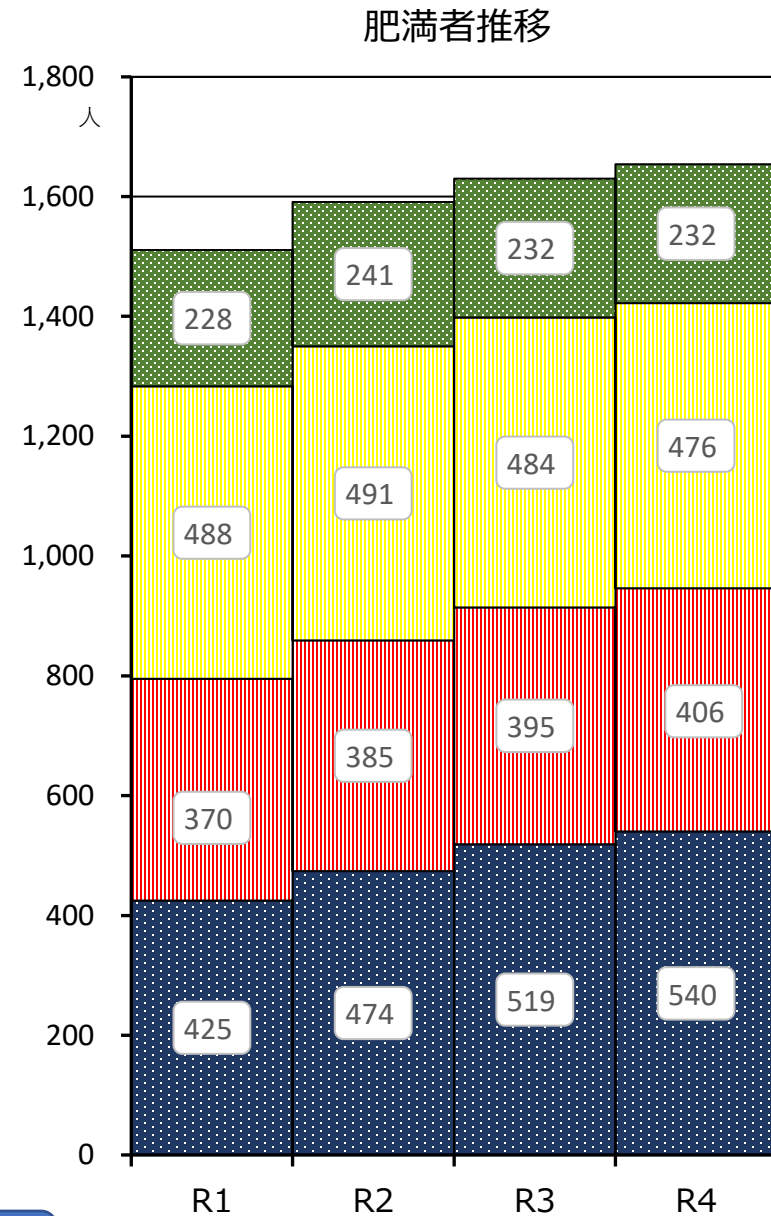
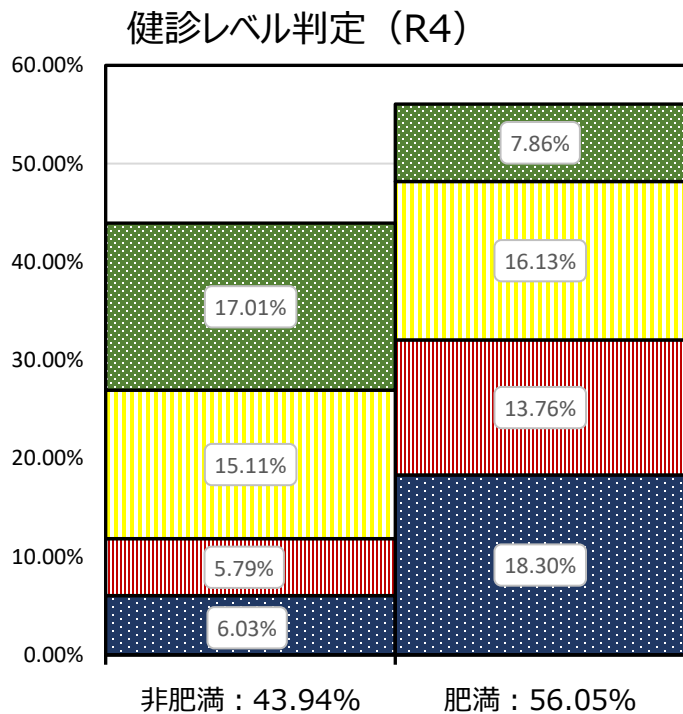
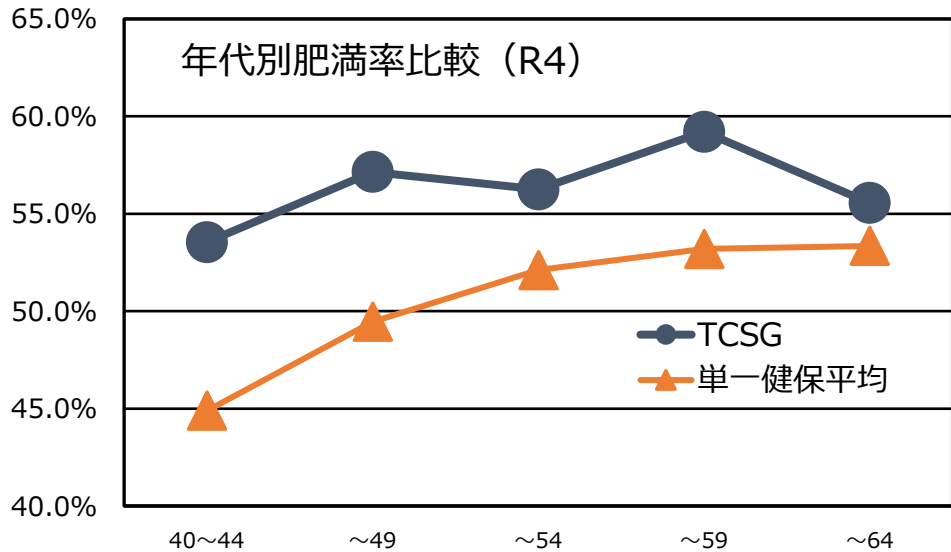
その他

特定健診受診率は高位だが、特定保健指導対象者率が高い  
 特定保健指導は、委託先2社体制で実施し終了率の改善は見れる  
 特定保健指導の対象者率を下げることで、実施率を上げることの2方向から  
 特定保健指導の効果を刈り取る  
 被扶養者の特定健診、特定保健指導に意を用いる

# 特定健康診査（特定健診）推移

No.	項目		R2	R3	R4	増減
1	全 体	特定健康診査対象者（人）	4,224	4,257	4,282	25
2		うち、被扶養者の数（人）	932	912	877	-35
3		健診受診率（%）	81.1	82.9	85.7	2.8
4		評価対象者数（人）	3,426	3,531	3,668	137
5	内臓脂肪症候群	該当者割合（%）	20.5	20.6	20.7	0.1
6		予備群者割合（%）	17.2	17.1	16.9	-0.2
7	服 薬 中 の 者	高血圧症の治療に係る者の割合（%）	13.5	14.4	15.2	0.8
8		脂質異常の治療に係る者の割合（%）	10.1	11.6	11.9	0.3
9		糖尿病の治療に係る者の割合（%）	5.5	5.9	5.9	0.0
10	内臓脂肪症候群 該当者の減少率	昨年度の数（人）	569	662	675	13
11		今年度の予備軍の割合（%）	17.2	16.6	15.1	-1.5
12		今年度の予備軍でなくなった者の割合（%）	5.8	8.2	9.9	2
13		減少率（%）	23.0	24.8	25.0	0.2
14	内臓脂肪症候群 予備群の減少率	昨年度の予備群の数（人）	548	544	573	29
15		今年度の予備軍でなくなった者の割合（%）	24.6	23.3	23.4	0.1
16	保健指導対象者 の 減 少 率	昨年度の対象者数（人）	860	880	899	19
17		減少率（%）	18.8	16.5	22.0	5.5
18		特定保健指導による対象者の減少率（%）	25.2	24.8	27.6	2.8

# 本人（被保険者）男性：40歳以上

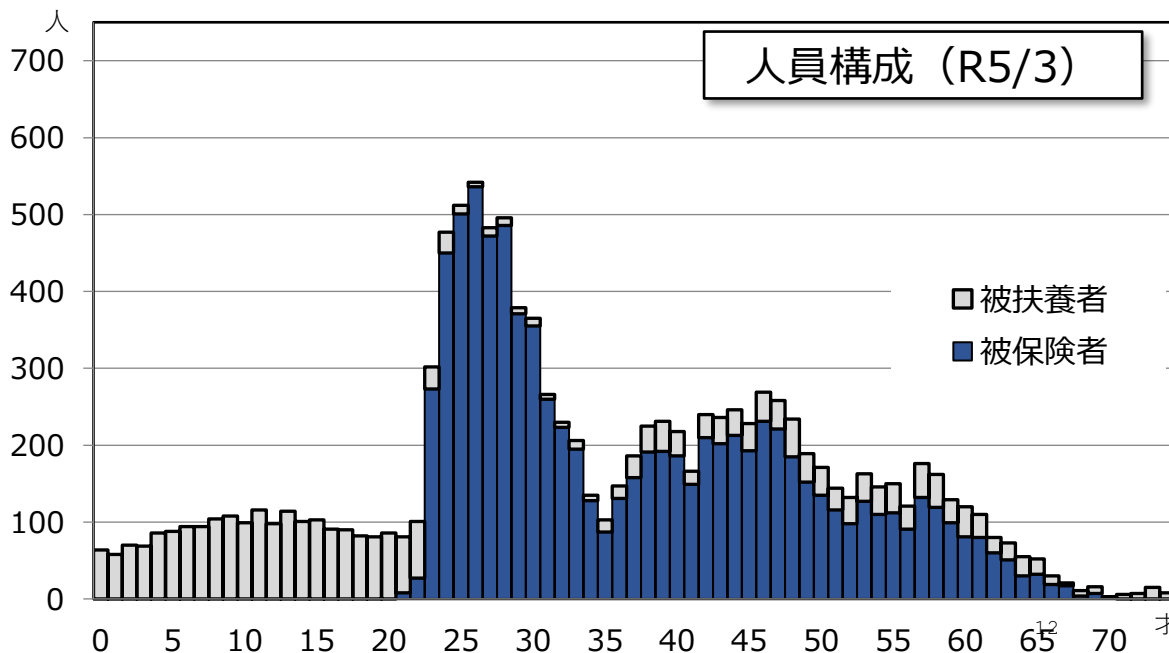
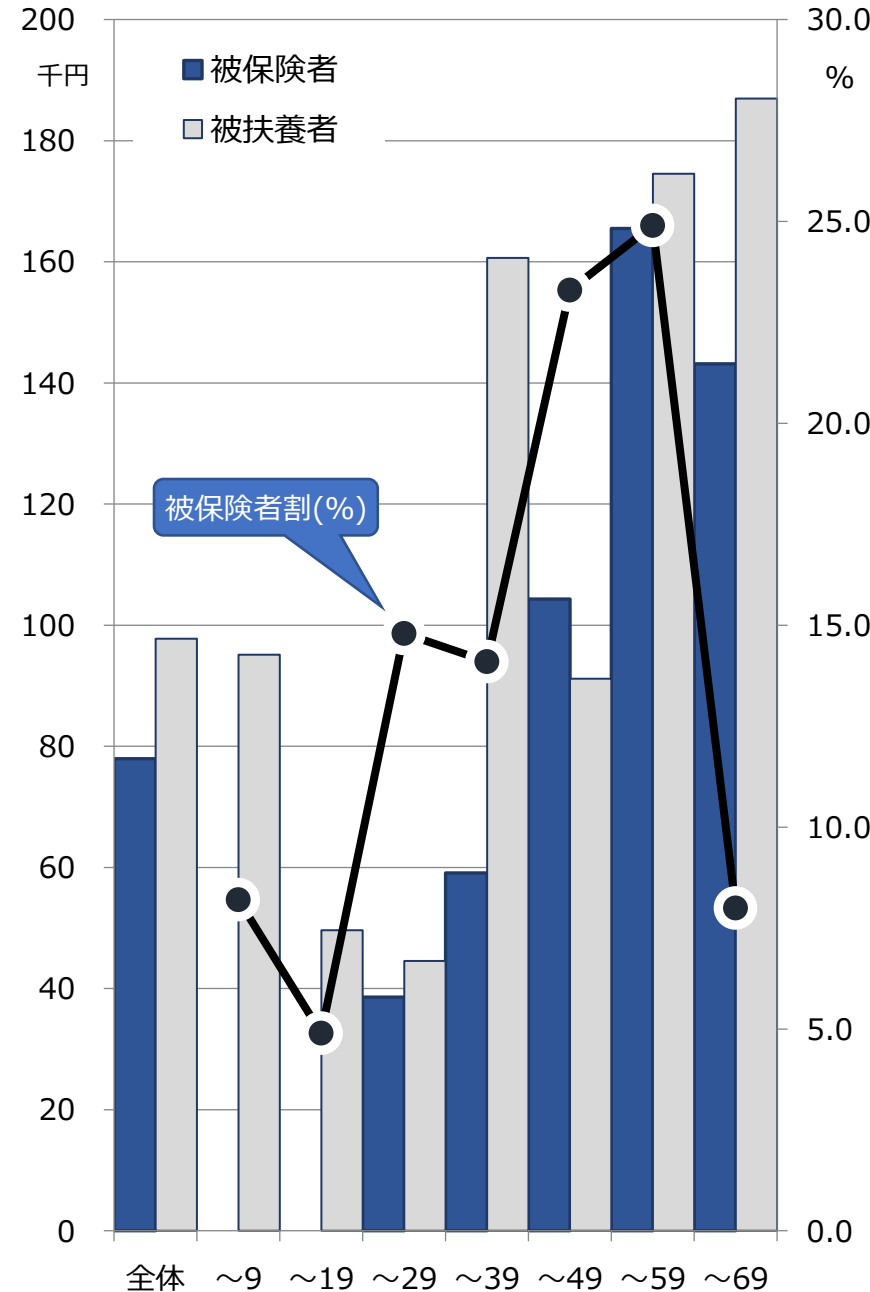


R4 単一・連合平均：肥満率 50.75%

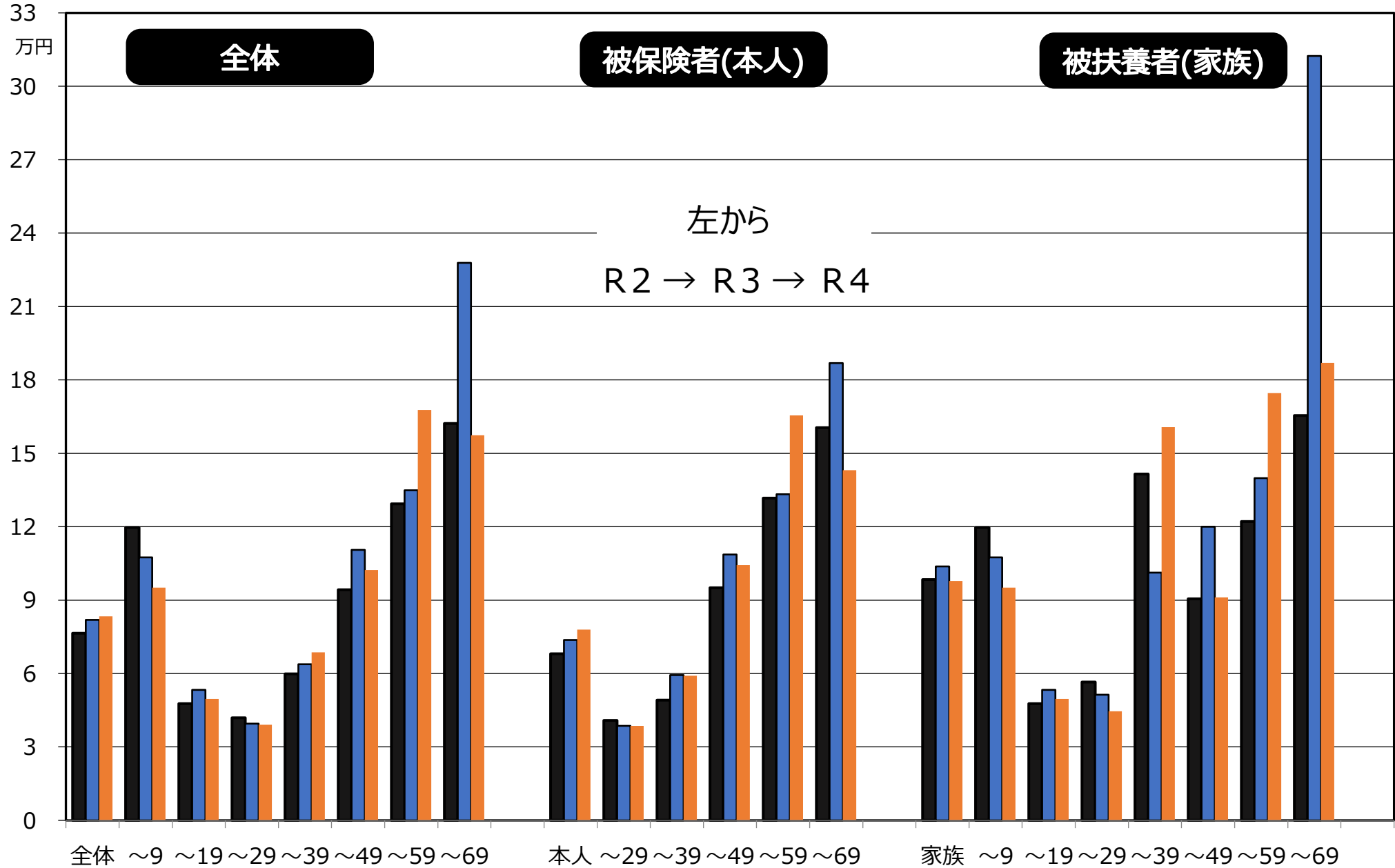
# 年齢階層別 受診関連費用 健保負担額

年齢階層構成人員別一人当たり負担額 (円)

年齢区分	構成人員割			被保険者割			
	被保険者	被扶養者	全体	被保険者	被扶養者	全体	%
～9		95,117	95,117		9,419	9,419	8.2
～19		49,651	49,667		5,563	5,565	4.9
～29	38,608	44,559	39,088	15,371	1,558	16,930	14.8
～39	59,073	160,659	68,646	12,596	3,564	16,159	14.1
～49	104,322	91,169	102,305	23,011	3,642	26,653	23.3
～59	165,511	174,566	167,711	21,298	7,211	28,509	24.9
～69	143,149	186,963	157,357	5,638	3,534	9,171	8.0
全体	77,951	97,767	83,339	77,951	36,513	114,464	100.0



# 年齢階層別 一人当たり受診関連費用 健保負担額



# 疾病分類別医療費 健保負担額

疾病分類	件数		日数		金額（千円）		一件当たり金額		一人当たり金額	
	前年	当年	前年	当年	前年	当年	前年	当年	前年	当年
1 感染症及び寄生虫症	1,925	1,989	2,876	2,975	16,280	19,977	8,457	10,044	1,764	2,261
2 新生物＜腫瘍＞	1,600	1,652	3,024	2,927	94,726	95,681	59,204	57,918	10,264	10,829
3 血液・造血器・免疫機構の障害	354	277	535	370	46,651	43,811	131,781	158,164	5,055	4,958
4 内分泌・栄養・代謝疾患	5,130	5,254	6,307	6,504	55,440	65,378	10,807	12,444	6,007	7,399
5 精神・行動の障害	5,836	5,888	8,930	8,671	52,537	45,865	9,002	7,790	5,693	5,191
6 神経系疾患	1,647	1,741	2,690	2,828	43,066	36,189	26,148	20,787	4,666	4,096
7 眼・付属器疾患	6,223	6,041	7,139	6,825	43,914	37,185	7,057	6,155	4,758	4,208
8 耳・乳様突起疾患	1,224	1,081	1,713	1,494	9,973	7,232	8,148	6,690	1,081	818
9 循環器系疾患	4,282	4,446	5,756	5,894	109,289	113,854	25,523	25,608	11,842	12,885
10 呼吸器系疾患	9,457	9,715	12,864	12,914	73,092	79,943	7,729	8,229	7,920	9,047
11 消化器系疾患	3,694	3,856	5,247	5,223	68,831	60,352	18,633	15,652	7,458	6,830
12 皮膚・皮下組織疾患	8,433	8,087	10,616	9,996	38,737	33,225	4,593	4,108	4,197	3,760
13 筋骨格系・結合組織疾患	3,548	3,659	7,465	7,418	50,196	38,722	14,148	10,583	5,439	4,382
14 腎尿路生殖器系疾患	2,447	2,329	3,833	3,978	47,339	50,214	19,346	21,560	5,129	5,683
15 妊娠・分娩・産じょく	237	239	617	612	10,544	13,373	44,489	55,954	1,142	1,513
16 周産期発生病態	90	68	333	127	16,128	3,260	179,205	47,943	1,748	369
17 先天奇形・変形・染色体異常	298	277	408	374	9,493	8,166	31,857	29,481	1,029	924
18 症状・徴候・異常臨床所見・異常検査所見	1,448	1,445	1,890	1,846	15,099	13,239	10,428	9,162	1,636	1,498
19 損傷・中毒・外因性	1,846	1,933	3,709	4,063	40,169	37,326	21,760	19,310	4,352	4,224
20 歯科	20,534	20,445	31,926	30,624	175,399	169,367	8,542	8,284	19,005	19,168
21 健康状態に影響を及ぼす要因・保険サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22 特殊目的用コード	587	2,267	902	3,090	21,240	39,048	36,183	17,224	2,301	4,419
【被保険者・被扶養者合計】	80,840	82,689	118,780	118,753	1,038,142	1,011,407	12,842	12,231	112,487	114,464

# 疾病分類別 被保険者一人当たり医療費

CD	疾病分類名	R2	R3	R4
1	感染症及び寄生虫症	1,751	↓ 1,109	→ 1,139
2	新生物<腫瘍>	4,555	↗ 5,180	↑ 6,673
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5,016	→ 4,822	→ 4,744
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	4,462	→ 4,588	↗ 5,704
5	精神及び行動の障害	2,673	↗ 3,081	→ 2,919
6	神経系の疾患	1,711	↑ 3,330	↘ 2,780
7	眼及び付属器の疾患	2,741	→ 2,875	→ 2,715
8	耳及び乳様突起の疾患	325	↑ 538	↘ 466
9	循環器系の疾患	8,731	↗ 10,256	→ 10,680
10	呼吸器系の疾患	3,589	→ 3,362	→ 3,669
11	消化器系の疾患	6,696	→ 6,056	→ 5,580
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,149	↗ 2,596	↘ 2,125
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	2,422	→ 2,185	↗ 2,731
14	腎尿路生殖器系の疾患	3,764	→ 3,942	↗ 4,770
15	妊娠、分娩及び産じょく	825	→ 793	↑ 1,214
16	周産期に発生した病態	6	↑ 33	↓
17	先天奇形、変形及び染色体異常	79	↑ 101	↑ 260
18	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見	746	↗ 923	→ 940
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	2,901	→ 2,958	↘ 2,325
20	歯科	12,706	→ 13,321	→ 13,845



# 【生活習慣病リスク分布】

生活習慣病では未通院（未治療）			
正常群	不健康群	患者予備群	治療放置群
正常値レベル	保健指導が必要なレベル	病院で診察を受けたほうが良いレベル	治療する必要があるレベル
血糖：100 mg/dl未満 HbA1c：5.60 %未満	血糖：100 mg/dl以上 HbA1c：5.60 %以上	血糖：110 mg/dl以上 HbA1c：6.00 %以上	血糖：126 mg/dl以上 HbA1c：6.50 %以上
血圧（収縮期） もしくは血圧（拡張期） 130/85 mmHg未満 中性脂肪： 150 mg/dl未満 LDL：120 mg/dl未満 HDL：39 mg/dl超過	血圧（収縮期） もしくは血圧（拡張期） 130/85 mmHg以上 中性脂肪： 150 mg/dl以上 LDL：120 mg/dl以上 HDL：39mg/dl以下	血圧（収縮期） もしくは血圧（拡張期） 140/90 mmHg以上 中性脂肪： 300 mg/dl以上 LDL：140 mg/dl以上 HDL：39 mg/dl以下	血圧（収縮期） もしくは血圧（拡張期） 160/100 mmHg以上 中性脂肪： 500 mg/dl以上 LDL：180 mg/dl以上 HDL：34 mg/dl以下

生活習慣病通院（治療）歴あり		
生活習慣病群	重症化群	生活機能低下群
合併症はない	合併症に進行しています	重篤な状態になっています
2型糖尿病・高血圧症・脂質異常症のいずれかがあり、合併症はない状態	生活習慣病があり、糖尿病性合併症・脳血管疾患・動脈疾患・虚血性心疾患がある状態	入院を伴う四肢切断急性期・冠動脈疾患急性期・脳卒中急性期、および透析期（通院含む）の状態

※被保険者（各年度継続在籍）・全年齢

割合	R2	30.6%	23.4%	23.7%	7.9%
	R3	30.0%	23.5%	23.5%	8.0%
	R4	28.9%	23.4%	23.4%	8.1%
	他健保 R4	22.9%	23.6%	21.6%	5.3%
医療費	R4	71,658	85,583	72,945	66,547

10.6%	3.5%	0.2%
10.8%	3.9%	0.3%
11.6%	4.3%	0.4%
19.6%	6.6%	0.4%
221,114	495,698	2,762,778

※被保険者（各年度継続在籍）・40歳以上

割合	R2	10.3%	20.5%	28.2%	11.7%
	R3	10.5%	20.8%	26.8%	11.3%
	R4	10.5%	21.1%	26.5%	11.0%
	他健保 R4	13.1%	21.8%	23.7%	6.1%
医療費	R4	86,415	113,573	83,515	69,672

20.5%	8.1%	0.5%
21.0%	9.0%	0.6%
21.3%	8.8%	0.9%
25.6%	9.2%	0.5%
238,766	525,620	2,873,351

# 【第4期特定健康診査等実施計画】

## ■ 特定健診受診率推移

		R2	R3	R4	(R4比較)	全国目標値	R11	
全 体	受 診 者	81.0%	83.0%	85.7%	> 81.0%	90%以上	90.5%	
	未 受 診 者	19.0%	17.0%	14.3%			9.5%	
被 保 険 者	合 計	94.0%	94.6%	97.0%	> 91.2%		99.0%	
	受 診 者	男 性	85.3%	85.1%	87.0%			87.9%
		女 性	8.7%	9.5%	10.1%			11.1%
	未 受 診 者	6.0%	5.4%	3.0%			1.0%	
被 扶 養 者	受 診 者	35.8%	41.2%	43.8%	< 50.6%		50.0%	
	未 受 診 者	64.2%	58.8%	56.2%			50.0%	

- 被保険者受診率の100%化
- 被扶養者の受診促進
  - 広報強化
  - 巡回検診の導入
  - 自治体健診データの受領

## ■ 特定保健指導終了率推移

		R2	R3	R4	(R4比較)	全国目標値	R11
対 象	対 象 者 数	942人	952人	960人			789人
	対 象 率	27.5%	27.0%	26.2%	> 17.2%		17.0%
実 施	終 了 者	118人	127人	371人			485人
	終 了 率	12.5%	13.3%	38.6%	< 42.0%	60%以上	61.5%

- 対象率の縮減
  - メタバ改善
  - 禁煙
- 終了率の向上
  - 事業所連携（コラボ）強化

第4期特定健診等実施計画 (R6~R11)

		R6			R7			R8			R9			R10			R11		
特 定 健 診	区 分	被保険者	被扶養者	全 体	被保険者	被扶養者	全 体	被保険者	被扶養者	全 体	被保険者	被扶養者	全 体	被保険者	被扶養者	全 体	被保険者	被扶養者	全 体
対 象 者	対象者数	3,985	951	4,936	4,080	957	5,037	4,130	956	5,086	4,145	936	5,081	4,175	910	5,085	4,240	886	5,126
	実施率	97.0%	44.0%	86.8%	98.0%	45.0%	87.9%	99.0%	46.0%	89.0%	99.0%	47.0%	89.4%	99.0%	48.0%	89.9%	99.0%	50.0%	90.5%
	受診者	3,865	418	4,284	3,998	431	4,429	4,089	440	4,528	4,104	440	4,543	4,133	437	4,570	4,198	443	4,641
支 援 区 分	積極的				積極的			積極的			積極的			積極的			積極的		
	動機付				動機付			動機付			動機付			動機付			動機付		
	全体				全体			全体			全体			全体			全体		
	(対象率)	17%	10%	28%	16%	9%	25%	15%	8%	23%	14%	7%	21%	13%	6%	19%	12%	5%	17%
対 象 者	対象者数	741	443	1,184	709	399	1,107	679	362	1,042	636	318	954	594	274	868	557	232	789
	(指導率)	30.0%	30.0%	30.0%	40.0%	41.0%	40.4%	45.0%	50.0%	46.7%	48.0%	55.0%	50.3%	55.0%	60.0%	56.6%	60.0%	65.0%	61.5%
	終了者	222	133	355	283	163	447	306	181	487	305	175	480	327	165	491	334	151	485

## STEP 2 健康課題の抽出

No.	STEP1 対応項目	基本分析による現状把握から見える主な健康課題		対策の方向性	優先すべき課題
1	ア	個別の改善はみられるものの、継続した健康維持につながっておらず、新たな対象者も発生している。	➔	個別の健康リスクへの関心をもたせ、生活習慣の改善を図る	✓
2	イ	メタボ率が単一組合平均より高い	➔	加入者全体としてのヘルスリテラシーの向上を図り、相互牽制による健康維持・増進習慣の定着化を図る	✓
3	ウ, エ, オ, カ	結果として医療費の病類別・年齢別の傾向値は把握できるが、適正化施策が組めない	➔	傾向分析を進め、対応策の把握と費用対効果を見極めた施策の実施	
4	キ	健康リスクの分布から見える課題を把握する	➔	治療放置群の極小化	
5	ク	第4期特定健康診査等実施計画の実施	➔	40歳未満も含めた生活習慣病リスクの排除による、特定保健指導対象者率の減少（メタボ改善、禁煙） 被扶養者への特定健診の実施率の向上	✓

## 基本情報

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点
1	平均年齢は38歳と若く、被保険者の8割が男性で、40歳未満が58%を占める 適用事業所数は17だが、各々が全国展開し加入者は点在している 医療専門職は不在	➔	当健康保険組合が加入者個々に対して直接的に働きかけることは、効果・効率面から有効性に乏しいので、事業主との連携が必要である。また、全国的に事業を水平展開することは難しいので、加入者が集中している事業所等を中心に資源を投入し、波及効果を狙う等、費用対効果および財政面を考慮した事業を立案する必要がある。 加入者構成を考えた場合、40歳未満のデータにも着目すべきであり、事業主との効率性を意識した協働を図る必要がある。 また、保健事業を実施する過程では、定期的な効果測定を実施していく予定だが、その結果や考察に関しては、予防医学的な知識・経験が必要であり、産業医との連携や委託事業者の活用を検討する。

## 保健事業の実施状況

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点
1	保健事業は法定事項を中心に実施しており、40歳未満に対しては健康診査に対する支援・補助がメインとなっている。 肥満・非肥満を問わず生活習慣病のリスク保有者に対して有効な支援が行えていない。 現状把握を早期に実施し、健診メニューや、対象者、自己負担の在り方等を検討する必要がある。 また、被扶養配偶者への受診推進に意を用いる必要がある。	➔	35歳以上の人間ドック対象者が年々増加し、対象費用が増加することから、レセプトデータに基づく現状把握の結果を踏まえて、検査項目の見直しや費用負担を検討する必要がある。 非肥満者、40歳未満の加入者への対応も含め、事業所と協働する。 婦人科健診に関するプロモーション活動や巡回健診といった受診環境整備し、受診率の向上に努める。 健康診査・保健指導以外の事業として、視点を変えた運動奨励による個々人の健康維持・増進活動の場を提供する。

## STEP 3 保健事業の実施計画

### 事業全体の目的

- ① 特定健康診査受診率、特定保健指導終了率向上を始めとしたヘルスリテラシーの向上による健康維持・増進、生活習慣病リスクの改善
- ② データ活用による費用対効果の高い保健事業の実施

### 事業全体の目標

- ① 特定健康診査受診率：90.5%（被扶養者受診率：50%）
- ② 特定保健指導終了率：61.5%（対象者率：17%）

### 事業の一覧

#### 職場環境の整備

予算措置なし	事業主との協働
--------	---------

#### 加入者への意識づけ

#### 個別の事業

特定健康診査事業	特定健康診査
特定保健指導事業	特定保健指導
保健指導宣伝	医療費通知
保健指導宣伝	広報活動
保健指導宣伝	個別対応の情報発信
保健指導宣伝	ジェネリック医薬品利用の促進
疾病予防	健康診査受診補助
疾病予防	生活習慣病予防健診
疾病予防	C型肝炎ウイルス検査
疾病予防	健康相談
疾病予防	メンタルヘルスカウンセリング
疾病予防	前期高齢者の健康指導
疾病予防	家庭用常備薬の斡旋
体育奨励	体力づくり支援
その他	健保共同利用

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連					
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画												
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度							
アウトプット指標												アウトカム指標													
職場環境の整備																									
予算措置なし	1,3,4	既存(法定)	事業主との協働	全て	男女	20～74	被保険者,基準該当者	3	イ,ウ,エ,ケ	健康管理事業推進委員会の設置	ア,コ	健康管理事業推進委員会	健康管理事業推進委員会の定量的な開催 保健事業の課題の共有と協働に関する課題の抽出	健康管理事業推進委員会の定量的な開催 保健事業の課題の共有と施策の協議	健康管理事業推進委員会の定量的な開催 加入者に対する保健事業推進支援の棲み分け	健康管理事業推進委員会の定量的な開催 前3年度施策の課題と振り返り	健康管理事業推進委員会の定量的な開催	健康管理事業推進委員会の定量的な開催	健康管理事業推進委員会を通して、事業主と健康課題を共有し保健事業の立案を行う事業主と協働し、保健事業を推進する	第4期特定健康診査等実施計画の実施					
健康推進管理委員会の開催(【実績値】1回 【目標値】令和6年度:1回 令和7年度:2回 令和8年度:2回 令和9年度:2回 令和10年度:2回 令和11年度:2回)												会議体の開催による健康課題の共有化および保健事業の立案であり、アウトカムの設定は難しい(アウトカムは設定されていません)													
加入者への意識づけ																									
個別の事業																									
特定健康診査事業	3	既存(法定)	特定健康診査	全て	男女	40～74	基準該当者	1	エ,コ	人間ドックまたは生活習慣病予防健診	ア,カ,コ	健診事務代行サービスを委託	受診率:86.8% 被保険者:97.0% 被扶養者:44.0%	受診率:87.9% 被保険者:98.0% 被扶養者:45.0%	受診率:89.0% 被保険者:99.0% 被扶養者:46.0%	受診率:89.4% 被保険者:99.0% 被扶養者:47.0%	受診率:89.9% 被保険者:99.0% 被扶養者:48.0%	受診率:90.5% 被保険者:99.0% 被扶養者:50.0%	1) 受診率の向上 2) ヘルスリテラシーの向上 3) 生活習慣病予防	メタボ率が単一組合平均より高い 第4期特定健康診査等実施計画の実施					
特定健診実施率(【実績値】85.7% 【目標値】令和6年度:86.8% 令和7年度:87.9% 令和8年度:89.0% 令和9年度:89.4% 令和10年度:89.9% 令和11年度:90.5%)-												-						(アウトカムは設定されていません)							
特定保健指導事業	4	既存(法定)	特定保健指導	全て	男女	40～74	基準該当者	1	イ,エ,キ,ク,コ	委託	ア	特定保健指導の委託 適用事業所からの勧奨	終了率:30.0% 対象率:28%	終了率:40.4% 対象率:25%	終了率:46.7% 対象率:23%	終了率:50.3% 対象率:21%	終了率:56.6% 対象率:19%	終了率:61.5% 対象率:17%	生活習慣病リスク者への早期介入	メタボ率が単一組合平均より高い 第4期特定健康診査等実施計画の実施					
特定保健指導実施率(【実績値】38.6% 【目標値】令和6年度:30.0% 令和7年度:40.4% 令和8年度:46.7% 令和9年度:50.3% 令和10年度:56.6% 令和11年度:61.5%)-												特定保健指導対象者割合(【実績値】26.2% 【目標値】令和6年度:28% 令和7年度:25% 令和8年度:23% 令和9年度:21% 令和10年度:19% 令和11年度:17%)-													
保健指導宣伝	5,8	既存	医療費通知	全て	男女	0～74	被保険者	1	エ	I C Tによる毎月配信	シ	PepUpを利用	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	保険給付の適正化	個別の改善はみられるものの、継続した健康維持につながっておらず、新たな対象者も発生している				
継続実施(【実績値】12回 【目標値】令和6年度:12回 令和7年度:12回 令和8年度:12回 令和9年度:12回 令和10年度:12回 令和11年度:12回)-												通知閲覧率の向上(【実績値】33.7% 【目標値】令和6年度:34% 令和7年度:35% 令和8年度:36% 令和9年度:38% 令和10年度:40% 令和11年度:42%)-													
2,4,5	既存	広報活動	全て	男女	0～74	加入者全員	1	エ,キ,ケ	-	-	ア,ク,コ	-	HPコンテンツの見直し 保健事業と融合した広報内容の検討	HPコンテンツの見直し 保健事業と融合した広報内容の検討	HPコンテンツの見直し 保健事業と融合した広報内容の検討	広報のスキームの融合 (保健事業への積極参加、参加率の向上につながる広報内容の発信)	広報のスキームの融合 (保健事業への積極参加、参加率の向上につながる広報内容の発信)	広報のスキームの融合 (保健事業への積極参加、参加率の向上につながる広報内容の発信)	1) 適用事業所と協働した健康ニュースの配信によるポピュレーションアプローチ(健康記事の配信、予算決算状況の告示) 2) ホームページを活用した情報発信、保健事業の広報	メタボ率が単一組合平均より高い 個別の改善はみられるものの、継続した健康維持につながっておらず、新たな対象者も発生している					
閲覧率の向上(【実績値】- 【目標値】令和6年度:50% 令和7年度:50% 令和8年度:50% 令和9年度:50% 令和10年度:50% 令和11年度:50%)*目標値は、入力の都合上、設定している。												定点測定できる内容ではないので、アウトカム評価は難しい(アウトカムは設定されていません)													
2,5	既存	個別対応の情報発信	全て	男女	20～74	基準該当者	3	エ,キ	健診結果に応じたコンテンツをI C Tによる配信	ウ,サ	PepUpを利用	PepUpを利用した個別の健診結果に基づくヘルスリテラシー向上のコンテンツの配信	PepUpを利用した個別の健診結果に基づくヘルスリテラシー向上のコンテンツの配信	PepUpを利用した個別の健診結果に基づくヘルスリテラシー向上のコンテンツの配信	PepUpを利用した個別の健診結果に基づくヘルスリテラシー向上のコンテンツの配信	PepUpを利用した個別の健診結果に基づくヘルスリテラシー向上のコンテンツの配信	PepUpを利用した個別の健診結果に基づくヘルスリテラシー向上のコンテンツの配信	個別の健診状況に応じたコンテンツの配信によるヘルスリテラシーの向上	メタボ率が単一組合平均より高い 個別の改善はみられるものの、継続した健康維持につながっておらず、新たな対象者も発生している						
加入者の健康意識の高揚(【実績値】63.2% 【目標値】令和6年度:65% 令和7年度:67% 令和8年度:70% 令和9年度:72% 令和10年度:75% 令和11年度:80%)*目標値は、PepUp利用登録率												情報の配信に対する効果の測定は難しいため(アウトカムは設定されていません)													
7	既存	ジェネリック医薬品利用の促進	全て	男女	0～74	基準該当者	1	エ,キ	I C Tによる配信(年4回)	ウ	PepUpを利用	PepUpを利用した通知の配信	PepUpを利用した通知の配信	PepUpを利用した通知の配信	PepUpを利用した通知の配信	PepUpを利用した通知の配信	PepUpを利用した通知の配信	PepUpを利用した通知の配信	後発医薬品の使用促進による医療費の低減	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)					
通知数(【実績値】4回 【目標値】令和6年度:4回 令和7年度:4回 令和8年度:4回 令和9年度:4回 令和10年度:4回 令和11年度:4回)-												-						(アウトカムは設定されていません)							
												52,718													



予算科目	注1)事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2)実施主体	注3)プロセス分類	実施方法	注4)ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連	
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画								
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度			
アウトプット指標												アウトカム指標									
疾病予防	3	既存	健康診査受診補助	全て	男女	35～39	基準該当者	1	イ,エ,ケ	人間ドック	ア,カ	健診事務代行サービスを委託	継続実施 受診の早期化	継続実施 受診の早期化	継続実施 受診の早期化	継続実施 健診結果のフォローアップ体制の充実	継続実施 健診結果のフォローアップ体制の充実	継続実施 健診結果のフォローアップ体制の充実	若年層の生活習慣病リスクの改善	メタボ率が単一組合平均より高い 個別の改善はみられるものの、継続した健康維持につながっておらず、新たな対象者も発生している。	
	受診率(【実績値】87% 【目標値】令和6年度：88% 令和7年度：90% 令和8年度：92% 令和9年度：94% 令和10年度：96% 令和11年度：99%)受診率は被保険者ベース												-						(アウトカムは設定されていません)		
	3	既存	生活習慣病予防健診	全て	男女	20～34	基準該当者	2	イ,ケ	東京都総合組合保健施設振興協会 他 直接契約	ア,カ	集団健診	継続実施 受診の早期化	継続実施 受診の早期化	継続実施 受診の早期化	継続実施 受診の早期化	継続実施 受診の早期化	継続実施 受診の早期化	若年層の生活習慣病リスクの改善	メタボ率が単一組合平均より高い 個別の改善はみられるものの、継続した健康維持につながっておらず、新たな対象者も発生している。	
	受診率(【実績値】93% 【目標値】令和6年度：94% 令和7年度：95% 令和8年度：96% 令和9年度：97% 令和10年度：98% 令和11年度：99%)-												-						(アウトカムは設定されていません)		
	2,3,4	既存	C型肝炎ウィルス検査	全て	男女	40～74	基準該当者	1	エ,ケ	-	コ	-	検査内容に沿った広報の実施	検査内容に沿った広報の実施	検査内容に沿った広報の実施	検査内容に沿った広報の実施	検査内容に沿った広報の実施	検査内容に沿った広報の実施	検査内容に沿った広報の実施	重症化予防	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
	継続実施(【実績値】1人 【目標値】令和6年度：5人 令和7年度：5人 令和8年度：5人 令和9年度：5人 令和10年度：5人 令和11年度：5人)-												-						(アウトカムは設定されていません)		
	6	既存	健康相談	全て	男女	0～74	加入者全員	1	エ,ケ	専門ダイヤルによる24時間・年中無休の電話相談サービス	ア,ク	委託	継続実施	継続実施	継続実施 委託事業者の精査	継続実施	継続実施	継続実施	加入者が気軽に相談できる窓口の設置	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)	
継続実施(【実績値】41件 【目標値】令和6年度：-件 令和7年度：-件 令和8年度：-件 令和9年度：-件 令和10年度：-件 令和11年度：-件) ※目標値は、入力の数合上、設定している。												-						相談窓口事業のため (アウトカムは設定されていません)			
5	既存	メンタルヘルスカウンセリング	全て	男女	0～74	加入者全員	1	エ,ケ	電話・面談・Webによる専門家によるカウンセリング	ウ,ク	委託	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	加入者が職場・家庭のストレスに関して気軽に相談できるサービスの提供	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)		
継続実施(【実績値】48件 【目標値】令和6年度：40件 令和7年度：40件 令和8年度：40件 令和9年度：40件 令和10年度：40件 令和11年度：40件)ストレスチェック後のカウンセリング機会の受け皿の一つとして利用促進 ※目標値は、入力の数合上、設定している。												-						相談窓口事業のため (アウトカムは設定されていません)			
2,4,6	新規	前期高齢者の健康指導	全て	男女	63～74	基準該当者	1	エ,オ,ク,ケ-	-	ア,ウ,オ,カ-	-	構成員の分析	施策の選択	パイロット・ラン結果、効果の検証	定量的な実施	定量的な実施	定量的な実施	生活習慣病の重症化予防	該当なし		
健康指導受諾人数(【実績値】- 【目標値】令和6年度：1人 令和7年度：3人 令和8年度：5人 令和9年度：5人 令和10年度：5人 令和11年度：5人)-												-						構成員の内容と療養歴の分析に対する試行であり、評価は難しい (アウトカムは設定されていません)			
8	既存	家庭用常備薬の斡旋	全て	男性	0～74	加入者全員	1	エ	外部委託による医薬品等の安価な斡旋	ク	-	WEBを利用した加入者の自己責任による医薬品等の購入機会の提供	年2回を目途	年2回を目途	年2回を目途	年2回を目途	年2回を目途	年2回を目途	加入者の罹患時における応急処置、重症化予防	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)	
継続実施(【実績値】2回 【目標値】令和6年度：-回 令和7年度：-回 令和8年度：-回 令和9年度：-回 令和10年度：-回 令和11年度：-回)-												-						個人のニーズに応じた医薬品の品揃えをするものではなく、委託事業者の特価品の情報を加入者に提供し、必要なものを個人の責任で購入する場を提供するため (アウトカムは設定されていません)			
体育奨励	4,8	既存	体カづくり支援	全て	男女	15～74	基準該当者	1	エ,ケ	施設の提携	ウ	-	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	安価な健康増進機会の提供	メタボ率が単一組合平均より高い	
	運動習慣の推奨(【実績値】59人 【目標値】令和6年度：65人 令和7年度：65人 令和8年度：65人 令和9年度：70人 令和10年度：70人 令和11年度：70人) ※目標値は、入力の数合上、設定している。												-						利用可能対象者の任意加入であり、評価できない (アウトカムは設定されていません)		
その他	8	既存	健保共同利用	全て	男女	0～74	加入者全員	1	エ,ケ	健康保険組合連合会の共同利用	ク	-	-	-	-	-	-	-	健康増進	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)	
	-												-						保養による利用であり、評価できない (アウトカムは設定されていません)		

予 算 科 目	注1) 事業 分類	新 規 既 存	事業名	対象者				注2) 実施 主体	注3) プロセス 分類	実施方法	注4) ストラク チャー 分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連
				対象 事業所	性別	年 齢	対象者						実施計画							
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度		
アウトプット指標												アウトカム指標								

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

注2) 1. 健保組合 2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用 3. 健保組合と事業主との共同事業

注3) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認(要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況) ウ. 受診状況の確認(がん検診・歯科健診の受診状況) エ. ICTの活用 オ. 専門職による健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施 キ. 定量的な効果検証の実施  
ク. 対象者の抽出(優先順位づけ、事業所の選定など) ケ. 参加の促進(選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備) コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 就業時間内も実施可(事業主と合意) シ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 ス. その他

注4) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 外部委託先の専門職との連携体制の構築 エ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 オ. 自治体との連携体制の構築 カ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 キ. 保険者協議会との連携体制の構築 ク. その他の団体との連携体制の構築  
ケ. 保険者内の専門職の活用(共同設置保健師等を含む) コ. 運営マニュアルの整備(業務フローの整理) サ. 人材確保・教育(ケースカンファレンス/ライブラリーの設置) シ. その他